



社会福祉法人よつば会

本社/草津市南笠町891
TEL.077-598-5225 <https://428kai.or.jp/>
創立/2011年 従業員数/850人(2022年1月現在)



職場見学可能です

介護施設の職員は どんな仕事をしているの?



**利用者が豊かな生活を送るため
身の回りの世話や健康を管理しています。**

介護が必要な方が住みたい地域で安心して住み続けるためには、一人ひとりの意思や生活スタイルに寄り添った支援が必要です。そのため私たちは、自宅で暮らすことが難しくなった方が入る施設や自宅で暮らしたい方への訪問サービスなど、さまざまな形の介護を用意。利用者が自分らしい生活を送れるように、生活のお世話や健康管理をしています。直接人の役に立っていることを実感できる仕事で、現場には感謝の言葉と笑顔があふれています。



どんな施設や サービスがあるの?

入所系サービス

特別養護老人ホーム

常に介護が必要で、自宅での生活が難しくなった方が利用できます。食事、入浴、トイレなど身の回りの介護、健康や栄養の管理、日常生活のお世話などをします。



短期入所生活介護 (ショートステイ)

自宅で介護を受けている方の短期間の入所を受け入れます。自宅での生活を豊かにするためのサービスを提供するほか、介護をする側の休養を目的とした利用もできます。



認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

認知症の方が入所して、共同生活を送っています。自宅のような環境や地域住民との交流があり、利用者の能力に応じて自立した生活を送れるようにサポートします。



**利用者とその家族の希望に
沿ったサービスがあります。**

在宅系サービス

居宅介護支援事業所

介護が必要な方が自宅で生活を続けられるための介護サービスを適切に利用できるように計画を作成して支援します。



小規模多機能型居宅介護

施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や自宅への「訪問」を組み合わせる利用者の状況や希望に応じた生活支援を提供します。

通所介護(デイサービス)

食事や入浴などの生活支援や自立した生活を送るための訓練、レクリエーションなどを日帰りで受けられます。



訪問介護

介護職員が利用者の自宅に訪問し、食事や入浴などの支援から家事や買い物まで身の回りのお手伝いをします。

訪問看護

看護職員が利用者の自宅に訪問し、病気や障がいに応じて医療面からのサポートをして健康を管理します。

社員の仕事や 役割は?



**さまざまな職種のプロが連携して
利用者のサポートをしています。**



- 介護職員** 食事・入浴・トイレなど、利用者の生活全般を支援。また、レクリエーションやお楽しみ会などを企画します。
- ケアマネージャー** 利用者がどんな生活をしたか聞き出し、その人に必要な介護サービスの計画(ケアプラン)を作成します。
- 看護職員** 利用者の健康状態を観察し、医師の指示のもと、健康管理や薬の調整などを行います。
- 生活相談員** 利用者が入所・退所する際に、本人や家族と相談して手続きをサポートするなど、さまざまな相談に対応します。
- 栄養士** 利用者の食事の栄養管理や、施設で出される食品の衛生管理などを行います。
- 施設長** 利用者やスタッフなど施設全体のことを管理して、施設のより良い運営を行います。
- 機能訓練指導員** 利用者が自分でできることを増やすために、身体機能や生活機能の維持・向上を目指した訓練をします。
- 事務員** 施設のお金や消耗品の管理・窓口対応など、さまざまな業務を行い、施設の運営を支えます。

業界トピックスを紹介!



**最新技術を取り入れることで
働き方が改善されています!**

介護業界ではデジタル技術や介護用機器の導入で働き方改革が進んでいます。働く人の負担を減らすことで心の余裕が生まれ、利用者へのより良い介護にもつながります。新しい技術の導入によって「介護=大変」というイメージはなくなりつつあります。

介護記録のデジタル化

利用者の情報を職員が共有するために必要な介護記録。今までは手書きだったため、手間がかかり記入漏れもありました。現在は、介護記録を紙からタブレット端末にすることで職員の手間を大幅に省き、より介護に専念できるようになっています。また、トランシーバーで連絡を取りながら、その内容がリアルタイムで文章化されるシステムを導入している施設もあります。



介護用機器の導入

利用者を車椅子からベッドへ移したり、入浴の介助をするとき、職員は利用者を持ち上げることが必要です。そのため、肉体的な負担が大きく腰痛に悩む方が多くいました。そこで、職員の腰痛やぎっくり腰を予防するために、利用者を持ち上げずに済む入浴設備や移乗機器の導入を進めています。



働く人の声を聞いてみよう!

Q&A

- Q. 仕事の中で大切にしていることは?**
ご利用者様とのコミュニケーションです。今はコロナ禍なのでマスクとゴーグルをして、表情が見えませんが、ご利用者様のなかには耳が遠かったり、目が見えにくい方も多くいらっしゃるため、表情も声もできるだけ大きく、身振り手振りを使ってコミュニケーションを取ることを心がけています。
- Q. 仕事でうれしかったエピソードはありますか?**
ご利用者様に「あなたがいて良かった」と言われたときは、自分の存在意義を感じられてとてもうれしかったです。ほかにも「あなたの元気な声を聞くのが毎日楽しみや〜」「お姉ちゃん優しいし大好き」と言葉にして伝えてくださるので、私も大好きです!と返しています。仕事をしながら、逆に毎日たくさんの元気をもらっています。
- Q. 今後の目標はなんですか?**
資格の勉強をして知識もつけていきたいです。最終的には介護福祉士の資格を取って、先輩ができたときに、今の私の先輩みたいに頼れる存在になりたいです。
- Q. 仕事の魅力や、やりがいは何ですか?**
感謝の言葉をいただけることです。仕事として当たり前にした小さなことでも「ありがとう」と感謝してくださるので、仕事の大変さも吹き飛んで「この仕事を選んで良かった」と感じます。未経験から始めたので最初は右も左もわからない状態でしたが、先輩が丁寧に教えてくださるので、少しずつできることが増えていくところもやりがいでした!



介護職員
川那部 里菜 さん